

元気塾 塾生募集

私の防災準備講座 （全4回）

ひとごと
他人事ではない、
いつかくる！自然災害。

いつかくる！自然災害に備えて
私にできる、私たちにできる防災準備講座を開講します！

異変や異常に直面しても「自分だけは大丈夫」と思い込んでしまう私たち。
その思い込みはどこからくるのでしょうか。
一昨年の熊本地震、昨年7月の九州北部豪雨による朝倉水害、
そして平成30年7月豪雨。もう他人事ではありません。
実際に被災をされた方や、長年、災害支援や地域の防災体制
づくりに取り組んでいる方々を講師に、地域の仲間と共に学び、
直面する防災に活かせるよう工夫した講座内容です。

9/30(日)
開講!

元気塾開講期間の平日、市内の福岡県消防学校体験会予定♪

塾生限定
ツアー

会場

夢サイトかほ文化ホール

嘉麻市大隈町1228-1 TEL (0948)57-0080

参加
無料

手話通訳
あり

託児
あり
(無料)

対象者

元気塾生…地域での防災に関心のある女性
20名～30名程度

※公開講座に付いては、一般市民（男性も含む）も受講可能

★要予約 ※各講座の10日前
までにご予約ください

★5名程度

- この事業は、福岡県が（公財）福岡県女性財団（福岡県男女共同参画センター「あすばる」）に委託して実施している「女性による元気な地域づくり応援講座事業」＝**元気塾**です。
- 主催：「みんな（男女）でできる防災」実行委員会（かま男女共同参画推進ネットワーク/行政区長/嘉麻市）
- 共催：福岡県男女共同参画センター「あすばる」
- 問合せ：TEL 0948-53-1120（嘉麻市男女共同参画推進課）

講座の内容
申し込みは
裏面をご覧ください

かま元気塾講座スケジュール

| 開催月日 | 時間 | 内容 |
|---|------------|--|
| 1 9/30 (日) 公開講座 | 13:00 } | 開講式 |
| | 14:00 } | 「防災と男女共同参画」 男女で異なる被災経験と支援の在り方をわかりやすく説明。 |
| 2 11/24 (土) 1部 公開講座 2部 塾生限定 | 13:00 } | 「主役はわたしたち ～避難所からのコミュニティ形成～」 「普段の生活のなかで出来ないことは、災害という非常時には、なおさらできない」、「自分たちのまちは自分たちでつくり上げていく」というお話。 |
| | 14:00 } | 「子どもを災害から守るために」 グループワークを通して「防災に絶対的な正解はない。定期的に防災意識を持ち続け、状況に応じた対策の大切さ」を体感する。 |
| | 14:30 } | 「被災地、被災者として」 昨年7月の九州北部豪雨により、愛する地域でご自身も被災。実践に裏打ちされた説得力あるパワフルなお話しは、元気をもらえると嘉麻市では人気が高く、今回は、「朝倉災害母子支援センターさずな」設立経緯にも触れた内容。 |
| | 16:15頃 | 「HUG 体験（避難所図上訓練）」 ※HUG ハグとはH=避難所、U=運営、G=ゲーム HUGは避難所の運営を模擬体験するため、静岡県が2007年(平成19年)に開発したゲーム。英語で「抱きしめる」という意味になり避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名づけられ、講座では、避難所運営を模擬体験する。 |
| 3 12/8 (土) 1部 公開講座 2部 塾生限定 | 13:00 } | 「嘉麻市防災対策課講義」 「フォローアップ講座」 今回のかま元気塾のタイトル「他人事ではない、いつかくる!自然災害。わたしの防災準備講座」の総仕上げ。かま元気塾の一連の公開講座、塾生限定講座をグループワークでふりかえり、今後に活かし、つなげるためにわたしや仲間と一緒にできる防災準備のアイデアを話し合う。 |
| | 14:30 } | |
| | 16:45 } | 修了式 |
| 4 2019年 1/19 (土) 塾生限定 | 13:00 } | |
| | 13:40 } | |
| | 16:40 } | |
| | 17:00頃 | |

講師: 池田 恵子さん

静岡大学教授
減災と男女共同参画研修推進センター共同代表

2014年「かま男女共同参画推進ネットワーク」主催のかま〜んフェスタにて「みんな(男女)で担う防災」をテーマに講演。その後の嘉麻市の防災体制にも関心を寄せている。



講師: 吉村 静代さん

NPO法人益城だいすきプロジェクト・きまに代表理事
熊本県益城町仮設団地自治連合会代表

2016年(平成28年)熊本地震の際に被災し避難所運営の陣頭指揮をとる。



講師: 佐藤 倫子さん

ママのための防災会議inいとしま代表

東日本大震災をきっかけに糸島市の防災行政に地域の母親や妊婦などで「ママのための防災会議inいとしま」を結成。行政の取り組みや防災の知識を深め「糸島で暮らすママのための防災ハンドブック」にまとめ発行。



講師: 中嶋 玲子さん

福岡県男女共同参画審議会委員
元杷木町長

福岡県朝倉市杷木在住。杷木町町議会議員・町長を歴任し、平成17年から福岡県男女共同参画センター「あすばる」館長に就任。平成24年に退任後は、講演活動のほか各種団体の理事などを務める。



講師: 倉富 史枝さん

NPO法人福岡ジェンダー研究所 理事

福岡ジェンダー研究所は、一人ひとり女も男も 子どもも大人もそれぞれの個性と能力を発揮して生き生きと輝く社会そんな明日をめざして活動している団体。倉富さんは嘉麻市の第2次男女共同参画社会基本計画等に関わっている。



元気塾 FAX 申し込み用紙

FAX 0948-52-2766

★ご記入頂いた情報は、当講座運営目的でのみ使用します。 ※は必須

ふりがな ●氏名※ () ●年代 () ●性別 ()

●住所※ () ●託児希望 (有 ・ 無)

●連絡先 電話番号※ () ●所属団体

●参加希望に○をつけて下さい

| | 11/24 (土) | 12/8 (土) |
|----------|-----------|----------|
| 9/30 (日) | 1部 | 1部 |
| | 2部 | 2部 |

その他の
申込先

TEL 0948-53-1120

MAIL danjo@city.kama.lg.jp

★必須項目を記入の上送信下さい。

■元気塾 2018年 講座チラシ A4 両面 2018年8月3日

作成 maruiko(丸山桃子)

平成30年度福岡県「女性による元気な地域づくり応援講座事業」

元気塾 塾生募集

私の防災準備講座 (全4回)

「他人事ではない、いつか来る!自然災害。」

いつか来る!自然災害に備えて私にできる、私たちにできる防災準備講座を開講します!

異変や異常に直面しても「自分だけは大丈夫」と思い込んでしまう私たち。その思い込みはどこからくるのでしょうか。一昨年の熊本地震、昨年7月の九州北部豪雨による朝倉水害、そして平成30年7月豪雨。もう他人事ではありません。実際に被災をされた方や、長年、災害支援や地域の防災体制づくりに取り組んでいる方々を講師に、地域の仲間と共に学び、直面する防災に活かせるよう工夫した講座内容です。

9/30(日)開講!

元気塾開講期間の平日、市内の福岡県消防学校体験会予定♪

会場 夢サイトかほ文化ホール 嘉麻市大隈町1228-1 TEL (0948)57-0080

参加無料

手話通訳あり

託児あり(無料)

対象者 元気塾生…地域での防災に関心のある女性 20名~30名程度 ※公開講座に付いては、一般市民(男性も含む)も受講可能

★要予約 ※各講座の10日前までにご予約ください

★5名程度

- この事業は、福岡県が(公財)福岡県女性財団(福岡県男女共同参画センター「あすばる」)に委託して実施している「女性による元気な地域づくり応援講座事業」=元気塾です。
- 主催:「みんな(男女)でできる防災」実行委員会(かま男女共同参画推進ネットワーク/行政区長/嘉麻市)
- 共催:福岡県男女共同参画センター「あすばる」
- 問合せ:TEL 0948-53-1120(嘉麻市男女共同参画推進課)

講座の内容
申し込みは
裏面をご覧ください

かま元気塾講座スケジュール

| 開催月日 | 時間 | 内容 |
|--------------|--------------|--|
| 9/30(日) | 13:00~16:30頃 | 開講式 「防災と男女共同参画」 男女で異なる被災経験と支援の在り方をわかりやすく説明。 |
| 11/24(土) | 13:00~14:00 | 1部 「主役はわたしたち ~避難所からのコミュニティ形成~」 「普通の生活のなかで出来ないことは、災害という非常時には、なおさらできない」、「自分たちのまちは自分たちでつくり上げていく」というお話。 |
| | 14:30~16:15頃 | 2部 「子どもを災害から守るために」 グループワークを通して「防災に絶対的な正解はない。定期的に防災意識を持ち続け、状況に応じた対策の大切さ」を体感する。 |
| 12/8(土) | 13:00~14:30 | 1部 「被災地、被災者として」 昨年7月の九州北部豪雨により、愛する地域でご自身も被災。実践に裏打ちされた説得力あるパワフルなお話は、元気をもらえると嘉麻市では人気が高く、今回は、「朝倉災害母子支援センターきずな」設立経緯にも触れた内容。 |
| | 14:45~17:00頃 | 2部 「HUG体験(避難所図上訓練)」 ※HUG ハグとはH=避難所、U=運営、G=ゲーム HUGは避難所の運営を模擬体験するため、静岡県が2007年(平成19年)に開発したゲーム。英語で「抱きしめる」という意味になり避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名づけられ、講座では、避難所運営を模擬体験する。 |
| 2019年1/19(土) | 13:00~16:40 | 「嘉麻市防災対策課講義」 「フォローアップ講座」 今回のかま元気塾のタイトル「他人事ではない、いつか来る!自然災害。わたしの防災準備講座」の総仕上げ。かま元気塾の一連の公開講座、塾生限定講座をグループワークでふりかえり、今後に活かし、つなげるためにわたしや仲間と一緒にできる防災準備のアイデアを話し合う。 |
| | 16:45~17:00頃 | 修了式 |

講師: 池田 恵子さん
静岡大学教授
減災と男女共同参画研修推進センター共同代表
2014年「かま男女共同参画推進ネットワーク」主催のかまフェスタにて「みんな(男女)で担う防災」をテーマに講演。その後の嘉麻市の防災体制にも関心を寄せている。

講師: 吉村 静代さん
NPO法人益城だいすきプロジェクト・かまに代表理事
熊本県益城町仮設団地自治連合会代表
2016年(平成28年)熊本地震の際に被災し避難所運営の陣頭指揮をとる。

講師: 佐藤 倫子さん
ママのための防災会議inいとし代表
東日本大震災をきっかけに糸島市の防災行政に地域の母親や妊婦などで「ママのための防災会議inいとし」を結成。行政の取組みや防災の知識を深め「糸島で暮らしママのための防災ハンドブック」にまとめ発行。

講師: 中嶋 玲子さん
福岡県男女共同参画審議会委員
元杷木町長
福岡県朝倉市杷木在住。杷木町町議会議員・町長を歴任し、平成17年から福岡県男女共同参画センター「あすばる」館長に就任。平成24年に、退任後は、講演活動のほか各種団体の理事などを務める。

講師: 倉富 史枝さん
NPO法人福岡ジェンダー研究所 理事
福岡ジェンダー研究所は、一人ひとり女も男も子どもも大人もそれぞれの個性と能力を發揮して生き生きと輝く社会そんな明日をめざして活動している団体。倉富さんは嘉麻市の第2次男女共同参画社会基本計画等に関わっている。

元気塾 FAX 申し込み用紙 FAX 0948-52-2766 ※ご記入頂いた情報は、当講座運営目的でのみ使用します。 ※は必須

ふりがな ●氏名※ ()

●年代 () ●性別 ()

●住所※ ()

●連絡先 電話番号※ ()

●所属団体 ()

★どちらかに○を付けてください ●託児希望 (有・無)

●参加希望に○をつけて下さい

| | | |
|---------|----------|---------|
| 9/30(日) | 11/24(土) | 12/8(土) |
| | 1部 | 1部 |
| | 2部 | 2部 |

その他の申込先 TEL 0948-53-1120
MAIL danjo@city.kama.lg.jp
★必須項目を記入の上送信下さい。